

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年3月定例会

| 質 問 者  | 件 名          | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 質 問 の 相 手 方                                |
|--------|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1 西江園明 | 1 まちづくりについて  | <p>(1) 港湾や道路網の整備など、市内での大規模なプロジェクトが着々と進む中で、今後のまちづくりの考え方を問う。</p> <p>(2) 自然災害を含め、あらゆる事態に対応するために、町原地区付近などへ広場（公園）を整備すべきではないか。</p> <p>(3) 移住・定住対策の現状と今後の方向性を問う。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長<br/>教 育 長</p> |
|        | 2 介護保険制度について | <p>(1) 本市における介護保険行政の在り方について問う。</p> <p>(2) 本市では、入院中の方が介護保険制度を利用して住宅改修を行う場合、申請が可能となるのは退院後である。このため、完成までの間、対応に苦慮されている状況にあることから、他自治体のように、入院中でも申請できるような仕組みにすべきではないか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <p>市 長</p> <p>市 長</p>                      |
| 2 小野広嗣 | 1 施政方針について   | <p>(1) 移住定住・交流の促進について<br/>移住交流支援センター「エスプラネード」で移住に関する相談や支援をサポートし、情報発信の充実等を図るとともに定住支援事業の創設、空き家バンクの登録促進事業の創設が掲げられているが、本市のこれまでの移住定住・交流施策の成果と課題について問う。</p> <p>(2) 安心安全な住環境の確保を図る空き家対策について<br/>全国で空き家の増加が社会問題化して久しい。中でも、老朽化が進んでいる家は倒壊の危険性などが懸念され、対策は喫緊の課題である。本市も管理不全な空き家の所有者及び管理者に対して、空家特措法の一部改正に基づき対応するとともに、引き続き危険廃屋の解体及び撤去に係る費用の補助を行い、市民の安心安全な住環境の確保を図るとしているが、空き家対策の取組状況について問う。</p> <p>(3) 認知症対策等の充実・推進について<br/>本年1月1日に、共生社会の実現を推進する認知症基本法が施行された。国では、2025年には高齢者の5人に一人が認知症になると推計しており、認知症が私たちにとってますます身近なものになっている。本市では、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活できるよう、介護予防、健康づくり、認知症対策等の充実・推進に取り組むとあるが、その成果と課題について問う。</p> | <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>           |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年3月定例会

| 質 問 者   | 件 名                    | 要 旨                                                                                                                                                                                            | 質 問 の<br>相 手 方 |
|---------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 2 小野 広嗣 | 1 施政方針<br>について         | (4) 情報発信と適切な管理について<br>広報紙、ホームページ等多様な媒体を活用し、情報発信の充実を図るとともに、情報発信力の向上に取り組み、市民ニーズに合わせた、分かりやすい行政情報の提供に努めるとあるが、各種SNSなど、様々な媒体を活用した広報施策の成果と課題について問う。                                                   | 市 長            |
|         | 2 教育行政<br>について         | (1) 確かな学力の育成については、小・中学校に対してデジタル教科書を導入し、音声教材やモニター等を使用して動画教材等を使用するなど、より効果的で多様性のある授業展開を図り、学習理解度の向上や学習効率の向上に努めるとあるが、これまでの学力向上へ向けた成果と課題について問う。                                                      | 市 長<br>教 育 長   |
| 3 野村 広志 | 1 防災行政<br>について         | (1) 1月に発生した能登半島地震では、道路の寸断等により救助活動の遅れや避難行動に多大な影響があり、孤立集落等も多数発生した。<br>本市においても今後の大規模災害を想定した場合、どのような事が教訓となったのか。<br>(2) 施政方針でも、自助・共助の要となるコミュニティの重要性について述べられているが、自主防災組織等の具体的な取組について、どのような考えをもっているのか。 | 市 長<br><br>市 長 |
|         | 2 住環境の<br>在り方につ<br>いて  | (1) 今後の人口減少や公営住宅の需要等を鑑みた場合、公営住宅の在り方について、具体的な方向性を示していく必要があるのではないかと。<br>(2) 増え続けている空き家の問題について、施政方針で空き家バンク登録推進事業を創設するとあるが、空き家の現状と具体的な方策を問う。                                                       | 市 長<br><br>市 長 |
| 4 永 田 梓 | 1 出産・産<br>後のケアに<br>ついて | (1) 白血病や脳性麻痺、自閉症、小児難聴の治療にも活用されている「さい帯血」について、民間事業者が運営するさい帯血バンクを活用し、生まれてくる我が子のため、数年間にわたって保管しようとする場合に発生する登録費用を補助できないか問う。                                                                          | 市 長            |
|         |                        | (2) 産後ケア事業として、現在2つの助産院と提携しているが、市民の利用負担額を無料とする考えはないか問う。                                                                                                                                         | 市 長            |
|         |                        | (3) 育児中の方に対する心のケアのために、自宅からでもチャットを活用して相談できる体制が構築できないか問う。                                                                                                                                        | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年3月定例会

| 質 問 者     | 件 名                | 要 旨                                                                                                                                                                                                                | 質 問 の<br>相 手 方 |
|-----------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 4 永 田 梓   | 2 施設利用について         | (1) 帖五区農産加工研修センター及び松山農産加工センターについて、土・日曜日や祝日の使用ができるよう、会計年度任用職員の雇用形態も含め、関係条例等の整備を行っていく考えはないか問う。                                                                                                                       | 市 長            |
|           | 3 海水浴場施設の安全について    | (1) 令和5年第2回定例会において、ダグリ岬海水浴場での水上バイクによる危険行為を制限する条例が制定できないか質問した。市長は、条例の内容を確認し、早急にできることがあれば対応したい旨で答弁されているが、その後の検討状況について問う。                                                                                             | 市 長            |
|           | 4 生物多様性センターについて    | (1) 生物多様性センターのオープンから1年が経過したが、これまでどのような活動が展開されたのか具体的に示せ。<br>(2) 今後の運営にあたって職員を増員する考えはないか問う。                                                                                                                          | 市 長<br>市 長     |
| 5 戸 山 晋 司 | 1 森林の管理と防災について     | (1) 木材輸出額は近年増加傾向にある中で、伐採されている山林が市内でも多くみられる状況となっている。事業者に対して、防災や植樹等の保全管理、災害発生時の対応等についての周知はどのようなになっているのか問う。                                                                                                           | 市 長            |
|           | 2 商業振興について         | (1) 都城志布志道路は、令和6年度中に全線が開通する見込みであり、本市の交流人口増加につなげていくような施策の展開が期待されるが、現在どのような議論や検討がされているか問う。<br>(2) 本年度から、創業に限らず、既に事業を営んでいる場合でも活用が可能な開業支援事業補助金へ変更したところ、多くの開業につながったと聞いている。そこで、さらなる民間活力向上のために、起業者を育成する学びの場を創設する考えはないか問う。 | 市 長<br>市 長     |
|           | 3 自主文化事業の今後の展望について | (1) これまで、教育委員会の取組による様々な自主文化事業が実施されているが、内容の決定に至る考え方と、今後の展望について問う。                                                                                                                                                   | 教 育 長          |
|           | 4 リサイクル事業について      | (1) 「食品リサイクル有機肥料」を活用した取組状況と、今後の展望について問う。                                                                                                                                                                           | 市 長            |
| 6 南 利 尋   | 1 人口減少対策について       | (1) 人口減少対策について、どのような施策に取り組んでいるのか問う。                                                                                                                                                                                | 市 長            |
|           |                    | (2) 次世代の本市を担う若者や移住、定住者の意見や要望を踏まえた新しいまちづくりの方向性を検討すべきではないか問う。                                                                                                                                                        | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年3月定例会

| 質 問 者   | 件 名               | 要 旨                                                                                                                                                                  | 質 問 の<br>相 手 方 |
|---------|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 6 南 利 尋 | 2 環境行政について        | (1) 令和5年第1回定例会において、埋立処分場の在り方について質問したところ、「バイオマス発電の調査・研究を行う」という旨の答弁があった。進捗状況を問う。<br>(2) 行政目線ではなく、市民目線に立ってごみ処理の在り方を検討すべきではないか問う。                                        | 市 長<br>市 長     |
|         | 3 道の駅整備について       | (1) 多くの自治体で道の駅が整備され、賑わいを創出している。本市でも、道の駅整備事業にスピード感をもって取り組むべきではないか問う。<br>(2) 本市には農畜産物、水産物など多くの資源がある。6次産業化の推進を図り日本一の道の駅を目指す考えはないか問う。                                    | 市 長<br>市 長     |
|         | 4 ダグリ岬ベイサイド構想について | (1) 現在の進捗状況を問う。<br>(2) パラダイス跡地の撤去・解体について多くの市民の意見が届くようになった。対策に取り組むべきだと考えるが今後の対応について問う。                                                                                | 市 長<br>市 長     |
|         | 7 小園 義行           | 1 施政方針について<br>(1) 「市民が主役のまちづくり」「誰一人取り残さないまちづくり」を基に市民目線で市民の立場に立つとの方針で4つの行政経営指針をもって行政運営をされてこられたが現状をどのように認識しているか。<br>(2) 市民への接遇について7点ほど述べて職員にお願いをしているが、現状をどのように認識しているか。 | 市 長<br>市 長     |
|         | 2 個人情報の在り方について    | (1) 自衛隊への名簿提供について質問してきた。提供している事を住民に市報等で周知していくと答弁されてきたが対応を問う。<br>(2) これまで法的根拠がないと質問してきた。憲法第13条の視点から提供する事をどのように考えるか。                                                   | 市 長<br>市 長     |
|         | 3 虐待防止条例について      | (1) 今回、児童、高齢者、障害者に対する虐待の防止を図る目的で市として条例を策定するとしているが、これまでの施策からどのように変わるのか。                                                                                               | 市 長<br>教 育 長   |
|         | 4 学校教育について        | (1) 新しく入学する児童の入学に至るまでの経過を問う。<br>(2) 特別に配慮が必要と思われる児童への対応はどうか。                                                                                                         | 教 育 長<br>教 育 長 |
|         | 5 会計年度任用職員制度について  | (1) 会計年度任用職員制度の在り方に対する認識を問う。                                                                                                                                         | 市 長<br>教 育 長   |
|         | 8 隈元香穂子           | 1 小児医療について<br>(1) 令和6年度の当初予算案に計上されている小児科開設支援事業補助金について、その詳細を問う。                                                                                                       | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年3月定例会

| 質 問 者   | 件 名              | 要 旨                                                         | 質 問 の<br>相 手 方 |
|---------|------------------|-------------------------------------------------------------|----------------|
| 8 隈元香穂子 | 1 小児医療<br>について   | (2) リモート診療・オンライン診療が可能な体制を構築するための検討はされたのか問う。                 | 市 長            |
|         |                  | (3) 本市における予防接種実施医療機関の契約状況について問う。                            | 市 長            |
|         | 2 産婦人科<br>誘致について | (1) 離れた場所でも本拠地に準じた機能を提供する「サテライト方式」の産婦人科又は助産院を誘致できないか問う。     | 市 長            |
|         |                  | (2) 産後の母親は継続して支援することが必要と考えるが、現状とその在り方について問う。                | 市 長            |
|         |                  | (3) 産後ケア施設利用にあたって、利用料の全額補助及び利用要件の緩和を検討できないか問う。              | 市 長            |
|         | 3 災害対策<br>について   | (1) 能登半島地震発生から2か月間ほど経過しているが、本市の災害対策における現状の把握、分析はできているか問う。   | 市 長            |
|         |                  | (2) プライバシーの侵害や盗難など、避難生活での発生が想定されるトラブルへの対策について十分に議論されているか問う。 | 市 長            |
|         |                  | (3) 女性を中心となった災害対策チームを設置する考えはないか問う。                          | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者    | 件 名                      | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 質 問 の<br>相 手 方 |
|----------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1 野村 広 志 | 1 農業政策について               | (1) 本市の基幹産業である農業において、担い手不足や高齢化等によって、業界を取り巻く環境は、疲弊感が増していると感じる。そこで、本市の農業政策の課題と将来像をどのように考えているのか問う。                                                                                                                                                                                      | 市 長            |
|          | 2 農村地域の集落機能維持について        | <p>(1) 国の食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、農村・地域コミュニティ維持の観点から、支え合いの仕組みを構築する必要性を感じている。本市としてどのように受け止め、施策を展開していくのか問う。</p> <p>(2) 農村RMO（農村型地域運営組織）とは、複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取組を行う組織であり、高齢化・人口減少の進行により、集落機能が低下している本市においては、有益な取組であると思えるが、立ち上げについて検討していく考えはないか問う。</p>   | 市 長<br><br>市 長 |
| 2 小野 広 嗣 | 1 フューチャー・デザインの積極的な活用について | (1) フューチャー・デザインは、持続可能な社会の形成に向けた新たな政策検討の手法である。政策形成に当たり、現代に生きる人々（現代世代）のみならず、まだ生まれていない将来に生きる人々（将来世代）も利害関係者として捉え、将来世代と現役世代の双方の視点を持つて考えることで解決方法を見出す点に特徴がある。本市の認識について問う。                                                                                                                   | 市 長            |
|          | 2 防災対策について               | <p>(1) 災害発生時における情報は、多くの人々の命に直結する重要なものである。いつ、どこで発生するか分からない災害に対する、発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築は、急務である。本市の取組状況と考え方について問う。</p> <p>(2) 能登半島地震の教訓の一つとして、人間の尊厳や命にも関わる「トイレの問題」が顕著化した。仮設トイレの目標（50人に1基）達成まで10日程度掛かっており、初期対応に「携帯トイレ」「簡易トイレ」等を一定量備蓄・配備しておくことが指摘されている。本市の災害時における「トイレの問題」について、認識を問う。</p> | 市 長<br><br>市 長 |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者   | 件 名                   | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 質 問 の<br>相 手 方 |
|---------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 2 小野 広嗣 | 2 防災対策について            | (3) 能登半島地震においては、多くの学校施設が地域住民の命を守るための避難所となったが、全国的にはこれまでに老朽化した学校施設で外壁が落下する事故が相次いでおり、学校施設の老朽化対策・防災機能強化は、早期に対処しなければならない重要な課題である。本市の現状認識と取組状況について問う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 市 長<br>教 育 長   |
|         | 3 子どもにやさしいまちづくり事業について | (1) 「子どもにやさしいまちづくり事業」は、子供の権利条約を自治体レベルで具現化するため、ユニセフが提唱する世界的な運動で、その特徴は、“まち”の人々がみんなでみんなの“まち”を作っていくことにあり、とりわけ、子供もまちづくりの主体、当事者として位置付けることにあり、現在多くの自治体でもこの取組が広がっている。本市の認識について問う。                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 市 長<br>教 育 長   |
| 3 平野 栄作 | 1 消防行政について            | <p>(1) 近年、消防団員の担い手不足が顕著になり、消防庁をはじめ様々な対策を講じているが、団員の増には結びついていないと感じる。あわせて、消防団員の活動の幅を広げる観点から、機能別消防団員・分団制度もある中、本市では女性消防団が導入されて以降、これまで目立った取組は、実施されていないと認識している。</p> <p>また、消防組合においては、定数が設けられ、その中でのローテーション勤務となっている。働き方改革も推進される中、コロナ禍においては、極めて厳しい就業体系にあったようである。</p> <p>今後、育児休暇の取得等も更に推進されていくことや、大規模災害時への対応等を考慮すると、人材確保に向けた対策が早急に必要ではないかと考え、以下を問う。</p> <p>① 消防団員の確保策の現状について<br/>           ② 機能別消防団員・分団への取組について<br/>           ③ 地域で構成する機能別消防団の構築について<br/>           ④ 消防職員のOBやOGの活用策について</p> | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者   | 件 名            | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 質 問 の<br>相 手 方 |
|---------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3 平野 栄作 | 2 港湾行政<br>について | <p>(1) 志布志港は、国際バルク戦略港湾に選定され、着々と整備が進められており、また、産直港湾としての認定も受け、コールドチェーンの確保に向けた整備が進められている。</p> <p>志布志港の機能向上を図る観点から、5月21日に開催された長期構想検討委員会において、検討案が協議されたと聞いている。</p> <p>これまで港の整備が進められてきたが、物流だけに重点がおかれ、人々が集い、にぎわいを創造する空間の整備が遅れていると感じるが、今後の整備推進について、国や県とどのような協議を行っていく考えかを問う。</p>                                                                   | 市 長            |
| 4 八代 誠  | 1 道路行政<br>について | <p>(1) 市道について、交差点の停止線等が視認できない箇所が増えている。対策を急ぐための一例として、生活道路となっている市道の停止線等は、地域コミュニティ協議会等に補助金を交付し、設置作業を行う等の取組も考えられるが、本市としての見解を問う。</p> <p>(2) 都城志布志道路について、令和6年度中の全線開通が見込まれているが、現状では草木の伐採や路面の舗装補修が計画的に実施されているようには見受けられない。市として、県に対し、今後の徹底した維持管理を強く要請する必要があると考えるが、見解を問う。</p> <p>(3) 東九州自動車道と都城志布志道路を結ぶ「(仮称)曾於志布志道路」について、本市としての活動の状況と今後の展望を問う。</p> | 市 長            |
|         | 2 港湾行政<br>について | <p>(1) 5月21日に開催された志布志港長期構想検討委員会において、今後の検討事項が示されたようであるが、志布志港の現状と今後の展開について問う。</p>                                                                                                                                                                                                                                                         | 市 長            |
|         | 1 医療体制<br>について | <p>(1) 小児科開設支援事業について以下を問う。</p> <p>① 今年度、小児科開設支援事業補助金が創設されたが、現状について問う。</p> <p>② 本市と同様の事業を行っている大崎町と連携し、誘致活動を行う考えはないか問う。</p> <p>(2) 小児科の日曜・祝日救急診療体制についての考え方を問う。</p> <p>(3) 医師修学資金貸与制度を創設する考えはないか問う。</p>                                                                                                                                    | 市 長            |
| 5 隈元香穂子 | 2 旧ひばりビルについて   | <p>(1) 令和5年度に購入した旧ひばりビルについて、今後の活用策を示せ。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者     | 件 名                   | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 質 問 の<br>相 手 方               |
|-----------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 6 南 利 尋   | 1 畜産振興について            | (1) 本市の基幹産業である畜産業の現状は、飼料価格の高騰、市場価格下落等により、危機的状況に陥っている。本市独自の支援事業に取り組むべきではないか問う。<br>(2) 全国和牛能力共進会北海道大会に向けた取組が始まろうとしている。どのような対策を講じていく考えか問う。                                                                                                                                                                                    | 市 長<br>市 長                   |
|           | 2 道の駅整備事業について         | (1) 本市では、にぎわいの創出から経済効果を生み出す施策が確立されていないと考える。具体的な道の駅整備計画を検討すべきではないか問う。                                                                                                                                                                                                                                                       | 市 長                          |
|           | 3 観光振興について            | (1) 令和6年3月の予算委員会において、「ダグリ岬海水浴場周辺の除草作業、仮設トイレの設置を行う」との答弁があった。早急に取り組むべきではないか問う。<br>(2) ダグリ岬ベイサイド構想において、旧パラダイスの解体・撤去は、必要不可欠である。所有者と協議し、購入、解体・撤去を行うことができないか問う。<br>(3) 夏井地区における景観の良い一部の共有地を、ひとつのゾーニングとして整備すべきではないか問う。                                                                                                            | 市 長<br>市 長<br>市 長            |
|           | 4 環境行政について            | (1) 衛生自治会の在り方について問う。<br>(2) 5Rの促進を図りながら、新たなごみ処理の在り方を検討すべきではないか問う。                                                                                                                                                                                                                                                          | 市 長<br>市 長                   |
| 7 小 辻 一 海 | 1 孤独・孤立を深める「無縁社会」について | (1) 孤独・孤立を深める「無縁社会」とは、単独世帯、特に独居の高齢者が増え、家族の絆や人間関係が希薄になりつつある今の日本社会の一面を表す言葉で、これらの問題は、年々増加し、解決が急がれている。実際、本市でも、誰にみとられることなく、亡くなった人がいることを聞いているが、非常に悲しいことである。こういった状況は、今後さらに悪化していくことが予想されるが、本市の認識について問う。<br>(2) 本市における単独世帯の現状と今後の見通しについて問う。<br>(3) 本市の独り暮らしの高齢者、高齢者以外の単独世帯の突然死、孤独死が過去どれくらい発生しているのか。また、単独世帯に対する見守り活動の現状と今後の取組について問う。 | 市 長<br>市 長<br>市 長            |
|           | 2 環境行政について            | (1) 生物多様性地域戦略の進捗状況と今後の取組について問う。<br>(2) 生物多様性センターの現状と今後の取組について問う。                                                                                                                                                                                                                                                           | 市 長<br>教 育 長<br>市 長<br>教 育 長 |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者     | 件 名              | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 質 問 の<br>相 手 方                      |
|-----------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 7 小 辻 一 海 | 2 環境行政<br>について   | (3) 生物多様性のためのボランティア活動に対する支援策について問う。<br>(4) 本市の希少野生動植物の生息・生育状況の把握と今後の保全対策について問う。<br>(5) 外来生物の現状と対策について問う。                                                                                                                                                                                                                      | 市 長<br>市 長<br>教 育 長<br>市 長<br>教 育 長 |
| 8 丸 山 一   | 1 道路行政<br>について   | (1) 通山地区から一丁田地区において、線路跡地道路から海岸への道路は、砂利道であるため、通行に支障がある。道路の改良、舗装化はできないか。<br>(2) 一丁田地区の線路跡地は、いつから通行できるようになるのか。                                                                                                                                                                                                                   | 市 長<br>市 長                          |
|           | 2 志布志港<br>行政について | (1) 志布志港は、物流拠点として整備が進んでおり、市民の憩いの場としては、縁遠い存在となっている。また、農林水産物、食品の輸出増加、コンテナヤード、冷蔵冷凍施設の不足などの課題があるようだが、長期構想を示せ。                                                                                                                                                                                                                     | 市 長                                 |
|           | 3 農業行政<br>について   | (1) 高齢化、人口減により農家の後継者不足や従事者が減少したことにより、市内の土地改良区や水利組合を維持することが困難となってきている。組合を維持するため、新たな対策が求められると思うが、今後の対策を問う。                                                                                                                                                                                                                      | 市 長                                 |
| 9 永 田 梓   | 1 環境行政<br>について   | (1) 4月1日に開設された志布志市循環センターについて以下を問う。<br>① これまでの運営状況や市民の反響について問う。<br>② 併設予定のリユースショップやリペア施設の運用開始時期を問う。<br>③ 粗大ごみの受入れができないか問う。<br>(2) 現状のごみの分別方法について以下を問う。<br>① 分別方法を簡素化する考えはないか問う。<br>② ボランティアで回収したごみは、回収した人が洗浄・分別しているが、この作業をせずに回収することはできないか問う。<br>(3) 回収したプラスチック等のごみは、他県の事業者へ輸送し、リサイクル処理を行い、再資源化されていると思うが、その事業者を本市に誘致する考えはないか問う。 | 市 長<br>市 長<br>市 長                   |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者     | 件 名                  | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 質 問 の<br>相 手 方             |
|-----------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|
| 10稲 付 洋 平 | 1 市道伐採<br>清掃につい<br>て | (1) 市内各自治会で実施している市道等の伐採作業（道路<br>愛護清掃伐採作業）の在り方について以下を問う。<br>① 作業時期、単価見直しについて問う。<br>② 伐採した草木の処分方法について問う。<br>③ メンテナンスフリー工事の進捗状況について問う。<br>④ 志布志道サポート推進事業の運用状況について問<br>う。                                                                                                                                                                                 | 市 長                        |
|           | 2 財産管理<br>について       | (1) 旧志布志市市民センターについて、現在の管理状況及<br>び今後解体する考えはないか問う。<br>(2) 市内には利活用されていない普通財産が少なからず<br>見受けられる。新たに土地や建物を購入する前に、老朽<br>化した建物や利活用されていない土地を処分すべきで<br>はないか。また、有効的な活用方法について議論を活性<br>化させていくべきではないか問う。                                                                                                                                                             | 市 長<br><br>市 長             |
|           | 3 体育施設<br>管理につい<br>て | (1) 有明弓道場の施設や設備等について以下を問う。<br>① 施設周辺は、排水勾配が十分に確保できていないた<br>め、敷地内に水溜まりが発生し、建物周辺の湿度が高<br>い環境にある。施設の延命化を図るため、改修工事を<br>行う考えはないか問う。<br>② 夜間の照明が暗いため、部活動の練習時に支障を来<br>している。照明設備の更新ができないか問う。<br>③ 矢取り道（やとりみち）に屋根がなく、雨天時は矢<br>の回収が困難であることから、屋根の設置ができない<br>か問う。<br>(2) 有明総合体育館内にバスケットゴールを常設できな<br>いか問う。                                                         | 教 育 長<br><br><br><br>教 育 長 |
|           | 4 岳野山の<br>活用につい<br>て | (1) 岳野山からの眺望や地域住民で造設された十二支石<br>像は、市内外へ売り込むことのできる観光資源のひとつ<br>ではないかと考える。市として、林道から頂上付近まで<br>の管理・整備について以下を問う。<br>① 国から都道府県及び市町村に対し、森林環境譲与税<br>の譲与が開始されたが、森林環境譲与税の適用される<br>林道の種類を問う。また、令和6年度において本市の<br>森林環境譲与税が充てられる事業について問う。<br>② 岳野山頂上部付近の伐採や、景観の維持を行ってい<br>る団体に補助金を交付することはできないか問う。<br>③ 志布志道サポート推進事業があるように、志布志林<br>道サポート推進事業を新設し、岳野山の林道でも活用<br>できないか問う。 | 市 長                        |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者    | 件 名                 | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                               | 質 問 の<br>相 手 方            |
|----------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 11小園 義行  | 1 地方自治の在り方について      | (1) 今、国会で審議されている、地方自治法改正案で地方自治体に対して行使できる新たな「指示権」がうたわれている。どのように受けとめるか。<br>(2) 国から特定利用空港・港湾として、県内の2空港、6港湾が示され、志布志港も候補になっている。国や県から目的等含め、説明がされたのか。<br>(3) 地方自治体から自衛隊へ個人情報4項目を本人の同意なく提供し、自衛隊が入隊勧誘のダイレクトメールを送付したことで、国家賠償請求訴訟が奈良市で起こされている。どのように受けとめているか。 | 市 長<br><br>市 長<br><br>市 長 |
|          | 2 農政について            | (1) 国会で審議されている「食料・農業・農村基本法改正案」について、どのように受けとめているか。また、本市の農業への影響はどうか。                                                                                                                                                                                | 市 長                       |
|          | 3 いじめ防止条例について       | (1) 各小中学校におけるいじめの現状を問う。                                                                                                                                                                                                                           | 市 長<br>教 育 長              |
|          | 4 福祉行政について          | (1) 「補聴器の購入に対し、補助する考えはないか」との質問に対し、「他自治体の状況を調査し対応する」と答弁された。その後の対応はどうか。                                                                                                                                                                             | 市 長                       |
|          | 5 行政運営について          | (1) マニフェストで本庁機能の充実を掲げているが、現状と今後の在り方を問う。                                                                                                                                                                                                           | 市 長                       |
| 12鶴 迫 京子 | 1 香月地区公民館駐車場の整備について | (1) 香月地区公民館駐車場の整備について 2012 年 6 月議会で質問しているが、12 年の年月が経過した現在、何ら変化が見られない。高齢者等の利用の多い生涯学習講座など、多目的に使われているが、出入口は狭く、未舗装で区画線もなく、駐車場内での事故につながった事案があった。また、雨天時のぬかるみによる転倒があったとの市民の声が届いている。学びたい意欲を損なうことなく、安心して公民館が利用できるよう、早急に駐車場を舗装整備する考えはないか。                   | 市 長<br>教 育 長              |
|          |                     | (2) 防災・津波対策について、「担当課とも相談し、駐車場の在り方を検討する」との答弁であったが、その後、検討されたのか。現状の認識と今後の見解を問う。                                                                                                                                                                      | 市 長<br>教 育 長              |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年6月定例会

| 質 問 者  | 件 名               | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                 | 質 問 の<br>相 手 方 |
|--------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 12鶴迫京子 | 2 公園（市民広場）の整備について | (1) 出水市のウイングドームいずみ（屋根付き市民ふれあい広場）は、子供から高齢者までがふれあいの場やスポーツなどに利用できる場として、また、雨天時でも大規模なイベントが開催できる場となっている。その他、災害発生時には、地域防災拠点として、支援物資の中継基地やボランティア活動の場、市民の一時避難場所とするなど、様々な機能を有する施設として整備されている。本市でもこのような先進事例に倣い、安楽地区、町原地区の高台等に、同様の機能を有する屋根付き市民ふれあい広場を整備する考えはないか。 | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年9月定例会

| 質 問 者    | 件 名              | 要 旨                                                                                                                                                                    | 質 問 の<br>相 手 方 |
|----------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1 小野 広 嗣 | 1 マイナ保険証利用促進について | (1) 今年の12月2日から従来の「健康保険証」は新規発行されなくなり、その後は「マイナンバーカード」での保険証利用を基本とする仕組みに移行するが、その際、いかに円滑に移行していくかが極めて重要である。本市の今後の取組について問う。                                                   | 市 長            |
|          | 2 防災行政について       | (1) 8月8日に発生した日向灘を震源とする最大震度6弱の地震に伴い、気象庁は、「巨大地震注意」の南海トラフ地震臨時情報を発表し、引き続き巨大地震への注意を呼びかけたが、今回の地震による本市の被害状況とその後の対応について問う。                                                     | 市 長            |
|          |                  | (2) 国の中央防災会議は、6月、国や自治体による災害対応の基礎となる防災基本計画の修正を決め、能登半島地震で高齢者などの要配慮者が数多く被災したことを踏まえ、災害応急対策に「福祉的な支援」の必要性を明記しているが、本市の認識について問う。                                               | 市 長            |
|          |                  | (3) 能登半島地震では、女性の視点から、避難所生活の改善点など多くの要望が寄せられた。内閣府の避難所運営ガイドラインでは、避難所運営委員会等を設置し、女性がリーダーシップを発揮しやすい体制を確立することや避難所の運営において女性の能力や意見を活かせる場を確保することが示されているが、本市の認識について問う。            | 市 長            |
|          | 3 食品ロス削減への取組について | (1) 日本では、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は年間約612万トンと言われている。食品ロスを出す割合では、食品関連事業者が全体の55%で、残りの45%は家庭からのものであり、大切な資源の有効活用や環境負荷への配慮から、地域における食品ロスを減らす取組は、大変に重要である。本市の認識と取組状況について問う。 | 市 長<br>教 育 長   |
| 2 野村 広 志 | 1 防災行政について       | (1) 8月8日に宮崎県日向灘沖で発生した震度6弱の地震により、本市でも大きな揺れとともに被害も発生した。今後起こる可能性がある大地震に、市民は不安に思っているのではないか。「地震を正しく恐れる」の考えの下、正しい情報の提供と注意喚起について、当局の見解を問う。                                    | 市 長            |
|          |                  | (2) 松山地域の一部でも、地震の揺れによる水道水の濁りが見られる現象が発生した。水道管内の錆が原因のようであるが、今回の事案を踏まえて当局の見解を問う。                                                                                          | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年9月定例会

| 質 問 者    | 件 名                               | 要 旨                                                                                                                        | 質 問 の<br>相 手 方 |
|----------|-----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 2 野村 広 志 | 2 空き家を<br>活用した移<br>住・定住対<br>策について | (1) 今年7月に一部改訂した「志布志市空家等対策計画」において、本市の空き家施策を総合的かつ計画的に推進する指針が新たに整ったものと理解している。そこで、特に利活用について、具体的にどのように促進を図っていく考えなのか。            | 市 長            |
|          |                                   | (2) 市内に点在する空き家について、民間の活力による耐震化や水回り等の改修で付加価値を付け、利活用の促進を図る考えはないか。                                                            | 市 長            |
|          |                                   | (3) 市が空き家を中間管理住宅として賃貸契約し、住宅改修を実施したのち、移住・定住希望者へ賃貸する事業について、取り組む考えはないか。                                                       | 市 長            |
| 3 玉垣大二郎  | 1 危機管理<br>について                    | (1) 8月8日に発生した日向灘沖地震の影響により、南海トラフ地震発生の可能性が高まったとして、地震臨時情報が発表された。地震発生から地震臨時情報発表を受けて、市民の避難対応や本市の防災対策について、市長の考えに何かしらの変化があったのか問う。 | 市 長            |
|          |                                   | (2) 隣の大崎町では震度5強を計測したが、本市では震度4であった。本市の震度計は、どこに設置されて、管理をどこがしているのか問う。                                                         | 市 長            |
|          |                                   | (3) 県が志布志港に建設した港湾施設や避難施設について、港で働く方々の避難経路が整備されていないように思う。県に対し、防災対策等を要望する考えはないか問う。                                            | 市 長            |
|          | 2 熱中症予<br>防対策につ<br>いて             | (1) 連日の猛暑により、全国で熱中症による高齢者等の死者が発生している。本市では、市民に対する熱中症対策をどのように行っているか問う。                                                       | 市 長            |
|          |                                   | (2) 小・中学校における熱中症の発生状況と、これまでの注意喚起の在り方やガイドラインの策定状況について問う。                                                                    | 教 育 長          |
|          |                                   | (3) 熱中症の原因として、地球温暖化による気温の上昇が考えられる。本市では、令和5年3月に「志布志市地球温暖化対策実行計画」を策定したが、取組状況について問う。                                          | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年9月定例会

| 質 問 者     | 件 名                           | 要 旨                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 質 問 の<br>相 手 方           |
|-----------|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 4 稲 付 洋 平 | 1 組織機構<br>見直し計画<br>について       | (1) 本定例会に組織機構見直し計画に関する議案が提出されている。志布志庁舎に本庁機能を集約する等、市民生活に多大な影響があると考え。組織機構見直し計画の内容について以下を問う。<br>① 本庁機能集約による各支所の窓口対応や、申請等の事務手続の変更内容等について問う。<br>② 組織機構見直しが実施されることに伴い、庁舎間のパソコンや事務用品等の移動が必要となると思うが、それに掛かる費用について問う。<br>③ 組織機構見直しを実施する時期について、令和7年1月とした経緯を問う。<br>④ 組織機構見直しに伴い、有明庁舎別館に空きスペースが発生すると思うが、その活用方法について問う。                             | 市 長                      |
| 5 永 田 梓   | 1 災害対策<br>について                | (1) 津波避難施設整備事業により、通山地区に避難地（築山高台）が設置されている。他に、避難困難区域の解消が必要とされている現場もある中で、新たな避難地の整備に向けた進捗状況と、今後の展開を問う。<br>(2) ペットと飼い主が同じ場所で過ごせる避難所の開設について、検討がなされているか問う。<br>(3) 自然災害の発生により、市内の老人福祉施設が使用できなくなる状況に備えて、他施設と相互の受入体制を構築するなど、広域的な連携が図られるよう市としても取り組むべきと考えるが、見解を問う。<br>(4) 災害は、昼夜を問わず発生することから、様々な状況での避難行動を想定しなければならないことを踏まえ、夜間の避難訓練を実施する考えはないか問う。 | 市 長<br>市 長<br>市 長<br>市 長 |
| 6 青 山 浩 二 | 1 組織機構<br>見直し計画<br>について       | (1) 8月19日の全員協議会で示された、組織機構見直し計画の具体的な内容について問う。                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 市 長                      |
|           | 2 ひばり跡<br>地の利活用<br>方針につい<br>て | (1) 8月19日の全員協議会で示された、ひばり跡地の利活用方針の具体的な内容について問う。                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 市 長                      |
| 7 戸 山 晋 司 | 1 組織機構<br>見直しにつ<br>いて         | (1) 組織機構見直しに伴う有明庁舎別館の在り方については、今後どのように利活用するのか問う。                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 市 長                      |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年9月定例会

| 質 問 者   | 件 名               | 要 旨                                                                                                                                                                                                          | 質 問 の<br>相 手 方               |
|---------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 7 栢山 晋司 | 2 子育て支援施設について     | (1) これまで、インクルーシブ公園や児童館について質問をしてきたが、その後、市は、どのような調査研究を行ってきたか。                                                                                                                                                  | 市 長<br>教 育 長                 |
|         | 3 小・中学校での防災教育について | (1) 自然災害の発生に備えた市内の小・中学校における避難訓練の取組状況と、避難後の保護者への引き渡しに係る流れについて問う。                                                                                                                                              | 教 育 長                        |
|         | 4 公共施設運営について      | (1) 人口減少や公共施設の老朽化が進む中で、公共施設の集約・複合化を検討していく考えはないか問う。<br>(2) 平成30年12月定例会において一般質問があったネーミングライツパートナー(命名権者)について、「命名権の売却は容易ではないため、十分に検討し、戦略的に行う必要がある」との答弁であったが、新たな歳入の確保と施設のサービスの維持・向上を図ることを目的とし、市内公共施設に導入する考えはないか問う。 | 市 長<br>教 育 長<br>市 長<br>教 育 長 |
|         | 5 地震・津波等災害対策について  | (1) 地震・津波の発生時における避難経路の想定は、どのようになされているか問う。併せて、避難経路に存在する危険箇所の点検や対策は行われているか問う。<br>(2) 防災・減災の観点から、比較的標高の高い地域に避難所としての機能を備えた複合公共施設を設置する考えはないか問う。                                                                   | 市 長<br>市 長<br>教 育 長          |
| 8 南 利 尋 | 1 行政運営について        | (1) 時代に即した行政需要に的確に対応し、より一層の市民サービス向上を図るためには、職員の能力を最大限に発揮できる環境整備が必要不可欠と考える。行政改革において、職員の意見や要望がしっかりと考慮されているか問う。<br>(2) より一層の市民サービスを図るためには、執行機関と議会、市長と職員などの連携とコミュニケーションが重要であると考えているが、市長の見解を問う。                    | 市 長<br>市 長                   |
|         | 2 国際交流について        | (1) 人口減少が進む本市において、グローバルな視点での移住・定住を図るためにも、日本語学校などの各種学校を設立すべきではないか問う。<br>(2) 社会のグローバル化が進む中で、姉妹都市の取組は、重要であると考えている。志布志港と関連する都市との関係性を深めるためにも取り組むべきではないか問う。                                                        | 市 長<br>市 長                   |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年9月定例会

| 質 問 者    | 件 名                      | 要 旨                                                                                                                                                  | 質 問 の<br>相 手 方    |
|----------|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 8 南 利 尋  | 3 観光振興<br>について           | (1) 昨今のレジャーでは、大自然を満喫できるキャンプや登山が主流となっている。笠祇岳を本市の登山やキャンプの観光スポットとして整備する考えはないか。                                                                          | 市 長               |
| 9 東 宏二   | 1 グループ<br>制導入の効<br>果について | (1) 業務の効率化と職員の意識改革の両立につなげることを目的として、令和6年4月1日からグループ制の本格運用を開始したが、現状における職員の働き方については、どのような効果があったと捉えているか問う。                                                | 市 長               |
|          | 2 道路行政<br>について           | (1) 令和5年第2回定例会で、市道、県道、国道の維持管理状況等について質問したが、その後の取組について問う。                                                                                              | 市 長               |
| 10 小園 義行 | 1 国保につ<br>いて             | (1) 令和7年度保険者努力支援制度（取組評価分）に関する国の通知が6月26日に出されている。どのように受けとめているか。<br>(2) 子育て世帯の支援として18歳以下の子供の均等割を全額補助する考えはないか。<br>(3) 国保一部負担金の免除、減額及び徴収猶予に関する取扱要綱について問う。 | 市 長<br>市 長<br>市 長 |
|          | 2 学校教育<br>について           | (1) 本市の教職員の病気休暇の取得状況はどうか。<br>(2) 学級担任、専科担任が病気休暇の時の対応はどうか。                                                                                            | 教 育 長<br>教 育 長    |
|          | 3 道路行政<br>について           | (1) 昭和弓場ヶ尾線の改良について問う。                                                                                                                                | 市 長               |
|          | 4 福祉行政<br>について           | (1) 9月は知的障害福祉月間である。本市の取組はどうか。<br>(2) 選挙における知的障害者等の投票に関して、選挙管理委員会と協議されているか。                                                                           | 市 長<br>市 長        |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年12月定例会

| 質 問 者   | 件 名                       | 要 旨                                                                                                                                                                    | 質 問 の<br>相 手 方          |
|---------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 1 小野 広嗣 | 1 多文化共生施策の推進について          | (1) 急速な少子高齢化に伴う労働力不足が深刻化する日本にとって、経済活動を維持・発展させていくために外国人人材の受入れが必須になりつつある中、多文化共生社会の実現に向けて、外国籍の皆さんが心身ともに安全に安心して暮らせる環境づくりをはじめとした、多文化共生施策の推進に関する本市の認識について問う。                 | 市 長<br>教 育 長            |
|         | 2 男性介護者の支援について            | (1) 男性が在宅で介護をする場合には、仕事と介護の両立が難しいことや介護の知識や家事の経験不足、地域との関わりの希薄さなどから社会的に孤立するケースが見受けられる。本市の現状と孤立防止支援の取組状況について問う。                                                            | 市 長                     |
|         | 3 子どものネットリスク対策について        | (1) 好奇心が旺盛な子どもたちにとって、インターネットは、自分の世界を広げてくれる魅力的なツールであるが、一方でネット依存やネットいじめ、SNSを通じた性犯罪被害、長時間にわたりパソコン・スマホの画面を見ることによる健康被害など、様々なリスクが伴う。子どもが安心・安全にインターネットを利用するためのネットリスク対策について問う。 | 市 長<br>教 育 長            |
|         | 4 GIGAスクール端末の活用状況と更新について  | (1) GIGAスクール構想の下で整備された端末の活用状況と今後の更新について、文部科学省では「公立学校情報機器整備事業に係る各種計画の策定要領」において、更新端末への補助に当たり、端末の整備・更新計画の考え方及び更新対象端末のリユース、リサイクル、データ消去等、処分計画の策定・公表を義務付けている。本市の取組状況について問う。  | 市 長<br>教 育 長            |
| 2 野村 広志 | 1 学校給食における食物アレルギーへの対応について | (1) 文部科学省では、学校における食物アレルギー事故防止の徹底を図るため、各学校設置者、学校及び調理場において、食物アレルギー対応に関する具体的な方針やマニュアル等を作成するよう指針が出ているが、本市での現状について問う。                                                       | 市 長<br>教 育 長            |
|         | 2 子育て支援について               | (1) 学校から帰宅しても、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象として、放課後児童クラブが開設されているが、現状について問う。<br><br>(2) 実費負担などの受益者負担を除き、公費によって放課後児童クラブを支援していく考えはないか。                                           | 市 長<br>教 育 長<br><br>市 長 |
| 3 小辻 一海 | 1 道路行政について                | (1) 道路法第3条において、道路の種類として市町村道を含む4つが挙げられている。市道路線として認定する基準の在り方について問う。                                                                                                      | 市 長                     |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年12月定例会

| 質 問 者     | 件 名               | 要 旨                                                                                                                                                                                           | 質 問 の<br>相 手 方 |
|-----------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 3 小 辻 一 海 | 1 道路行政について        | (2) 市道が損傷する原因を特定、分析しているのか。また、今後の補修工事の計画等について、どのように設定しているか問う。                                                                                                                                  | 市 長            |
|           |                   | (3) 近年、異常気象に伴う自然災害の発生が相次いでいるが、市道への被害及び復旧状況について問う。                                                                                                                                             | 市 長            |
|           |                   | (4) 住宅地を中心とする生活道路について、しっかりとした計画に基づき、維持・管理が実施されているか問う。                                                                                                                                         | 市 長            |
|           |                   | (5) 県道110号線塗木大隅線改良工事の進捗状況と今後の見通しについて問う。                                                                                                                                                       | 市 長            |
| 4 隈元香穂子   | 1 新型コロナワクチン接種について | (1) 全国で新型コロナワクチン接種による死亡と認定される事例がある。被害者家族が予防接種健康被害救済制度を申し出ようとする場合、サポート体制はできているのか問う。                                                                                                            | 市 長            |
|           | 2 ジェンダーギャップ解消について | (1) 本市におけるジェンダーギャップ解消に向けての取組を示せ。                                                                                                                                                              | 市 長            |
|           |                   | (2) 市役所内において、同じ年代の職員で男性と女性を比較して、役職、経験業務に差はないのかを問う。                                                                                                                                            | 市 長            |
| 5 南 利 尋   | 3 ハラスメント条例について    | (1) 他自治体で首長のハラスメント行為が問題になっている。本市のハラスメント対策は、どのようなものがあるか問う。                                                                                                                                     | 市 長            |
|           | 1 財政運営について        | (2) 職員向けのハラスメント防止規程や「志布志市ひとがともに輝くまちづくり条例」の中で、特別職（市長、議員等）がハラスメント行為をした場合の対応が明記されておらず、いずれも不十分なものである。条例制定の必要性を問う。                                                                                 | 市 長            |
|           |                   | (1) 昨今、多くの市民が物価高騰等により、大変な思いをされている。農畜産業や商工業等においては、資材価格の高騰、市場価格の低迷により、経営危機に陥っている業者も多くある。このような現状において、令和5年度の決算額は777,869,000円であった。<br>大変な思いをしている市民や事業者の現状をしっかりと把握し、市民の要望する支援や整備事業に予算を計上すべきではないか問う。 | 市 長            |
|           | 2 災害対策について        | (1) 昨今の気候変動の影響により、大規模な災害が多発している。未然に防ぐ対応策を検討すべきではないか問う。                                                                                                                                        | 市 長            |
|           |                   | (2) 中山間地域の小さな河川では度重なる災害により、多くの寄州が点在し、さらなる災害を発生させる要因になっている。早急に対策を講じるべきではないか問う。                                                                                                                 | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年12月定例会

| 質 問 者     | 件 名               | 要 旨                                                                                                                                                                                                              | 質 問 の<br>相 手 方 |
|-----------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 5 南 利 尋   | 3 環境行政について        | (1) 生ごみの出し方について、衛生上の観点から見直してほしいとの要望がある。「溶けるポリ袋」を活用し、改善すべきではないか問う。<br>(2) 令和6年3月定例会の一般質問において、「5Rを推進しながら、最終処分場の在り方を検討していく。」という旨の答弁があった。どのような検討がなされているのか問う。                                                         | 市 長<br>市 長     |
|           | 4 観光振興について        | (1) 「稼ぐ観光」を実現するためにも、「志布志ブランド」の構築を図るべきではないか問う。<br>(2) ダグリ岬ベイサイド構想の進捗状況について問う。                                                                                                                                     | 市 長<br>市 長     |
| 6 八 代 誠   | 1 物価高騰対策について      | (1) 物価の高騰は長期化しており、原油の価格や人件費にも影響が及んでいる。市として、この現状をどのように捉えているか。また、来年度の予算編成に当たって、物価高騰対策として何らかの支援が検討されているか問う。                                                                                                         | 市 長            |
|           |                   | (2) 本市発注の公共事業及び指定管理委託事業において、受注者が賃金の著しい変動や価格高騰などの影響を受けた場合の対応について問う。                                                                                                                                               | 市 長            |
|           |                   | (3) 本市単独の補助事業で設定されている補助金の上限額については、物価の高騰が続く現状を考慮した見直しが必要と考える。補助金等交付要綱を見直す考えはないか問う。                                                                                                                                | 市 長            |
| 7 市 ヶ 谷 孝 | 1 高齢者世帯への支援について   | (1) 少子高齢化や人口減少、核家族化等に伴う社会情勢の変化により、高齢者世帯の割合は増加傾向にある。高齢者が自宅で安心して健康に暮らすことのできる行政サービスの重要性は、今後ますます高まっていくと思われる。本市では、配食支援等を実施しており、また、民間事業者による移動販売サービスも展開されているが、より深化していくと見込まれる状況に対応するため、柔軟かつ継続性を備えた取組として、どのように進めていく考えか問う。 | 市 長            |
| 8 戸 山 晋 司 | 1 イベント運営事業について    | (1) 「市民総参加型」のイベントを実施するとして、例年、予算が計上されている。コロナ禍を経て、人流の変化や物価の高騰によって、イベントの開催に影響を及ぼしていると考えるが、今後、どのように地域活性化の推進へつなげていくのか問う。                                                                                              | 市 長            |
|           | 2 ダグリ岬海水浴場の現状について | (1) ダグリ岬海水浴場には、日陰となる場所がなく、トイレは不衛生な状況にある。海水浴場の利用者のため、対応すべきこと、実施できることがあるのではないかと問う。                                                                                                                                 | 市 長            |

# 一 般 質 問 通 告 書

令和6年12月定例会

| 質 問 者   | 件 名                      | 要 旨                                                                | 質 問 の<br>相 手 方 |
|---------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------|----------------|
| 8 栢山 晋司 | 3 教育施設<br>について           | (1) 避難所としての活用も想定される市内小・中学校の体育館に、エアコンを設置する考えはないか問う。                 | 市 長<br>教 育 長   |
| 9 小園 義行 | 1 特定利用<br>港湾の指定<br>について  | (1) 今回の海上自衛隊と米海軍との共同訓練に関する情報提供が、国や県からどのようにあったのか。                   | 市 長            |
|         | 2 国保につ<br>いて             | (1) 県が保険料水準の統一に向けた作業を行っているが、その事に対してどのように受け止めているか。                  | 市 長            |
|         |                          | (2) 本市は、いろいろな努力をして保険税の引上げをしていないが、統一保険料になると、現在より負担はどのようになると予測しているか。 | 市 長            |
|         |                          | (3) 未就学児の均等割 1 / 2 の軽減については、子育て世帯の支援として早急に実施するべきと考えるがどうか。          | 市 長            |
|         | 3 教育行政<br>について           | (1) 9月議会の一般質問で担任や専科の先生の病気休暇が4名あると答弁があったが、その後の対応を問う。                | 市 長<br>教 育 長   |
|         | 4 会計年度<br>任用職員制<br>度について | (1) 昨年の給与勧告に基づいて4月遡及を実施されたのか。                                      | 市 長            |
|         |                          | (2) 今年度の給与改定があった場合、4月遡及に向けて対応すべきと考えるが、どうか。                         | 市 長            |
|         |                          | (3) 勤勉手当の対象職員数と支給率はいくらか。                                           | 市 長            |
|         |                          | (4) フルタイム職員の考え方はどうか。                                               | 市 長            |